

校長室だより

R6年8月号



連日猛暑の毎日が続いています。児童生徒のみなさん、ご家族、そして関係者の方々も体調管理にご苦労されていることかと思えます。夏休みに入り、中学部、高等部は加太青少年国際交流センターへキャンプに行ってきました。暑さ対策に万全を期してなかまと共に貴重な体験、有意義な共働生活を送りました。全員たくましく元気にやりとげた達成感が感じられました。小学部中学部高等部それぞれの登校日に子供たちの元気な顔を見るとほっとします。また県庁インターンシップ、現場実習等で頑張っている生徒たちもいます。高等部は交替で水やり当番もがんばってくれています。

さて今年度も過日、「ふよう夏まつり」を実施しました。皆さんの安心安全を最大限に考えながら規模を縮小し、「地域や同窓生との交流の場」、そして「親子・家族で過ごす夏の夕暮れのひととき」「学校職員と保護者等との交流の時間」「屋台で買い物しての飲食、ゲーム」など、素敵で楽しいひとときを、過ごすことができたと思います。子供たちの日頃の学校生活とは違った表情もみられましたね。このような素敵な夏祭りを実施できたのは、当日までの準備、そして当日の準備や後片付けまで、学校職員と一緒に協力いただいた保護者の皆様方、ふよう会（卒業生保護者）の方々のおかげであると深く感謝しています。お店の準備や販売はもちろん、テント張りや提灯、椅子・机の準備、そして終了後の片付けまで、ご協力いただいた方々に深く感謝いたします。皆さんのおかげで無事に終えることができました。感謝でいっぱいです。近隣の方々にもお礼申し上げます。

今年は、卒業生や旧職員、地域の方々もご参加いただきました。卒業生は40名以上来ていただき、久しぶりに友だちや先生、また後輩と交流しながらお祭りを楽しんでおられました。この日を楽しみにしてくれていたことでしょう。ありがとうございました。

まだまだ暑い毎日が続きます。みなさん健康に留意し、自分の目標に向かっての活動、日頃できない体験をいっぱい楽しんでほしいと願っています。

